名古屋市立大学 総合生命理学部・大学院理学研究科

理学サロン　第11回

演者：鈴木　涼月（D1）

話題：線虫の脳は、感情を生むのか？

日時：2024年7月9日（火）17:00-18:00

場所：タキテリア２階

聴衆：総合生命理学部、理学研究科に関連する皆さん

「感情」はどのように続くのか？私たちの感情は「出来事」のあと、しばらく続いて私たちの行動に影響します。この感情の維持は、どのような生命システムによって実現されるのかを明らかにするために、私は線虫を使った研究をしています。一見人間とかけ離れた線虫ですが、彼らが刺激に対して、しばらく特徴的な行動を維持することを過去に私たちは発表しました。この行動は私たちの中で気持ちが維持されることと似ていますが、線虫の中で何が起こって、この現象が起こっているのか全くわかっていませんでした。最近私は、脳活動の計測を行うことで、線虫の小さな神経回路の中枢的な細胞でも、「神経活動の維持」が起こることを発見しました。この発見は、線虫でも脳が「感情」に準ずるものを生み出す可能性を示唆しています。

本サロンでは、この発見に至るまでに取り組んだ、実験装置の開発、行動・神経活動の計測と解析といった「生物」と「データ」を組み合わせた研究の過程や、そして、先日初めて経験した国際学会のことも含め、研究活動の魅力も伝えられたらと思います。

世話人：木村幸太郎 kokimura@nsc.nagoya-cu.ac.jp